

## 第59回市民ふれあいトーク 【倉敷でおもてなしのまちづくり】

日時 平成27年3月17日 14:30~16:00

場所 男女共同参画推進センター

### 要約版

#### 市長

皆さんこんにちは。今日は珍しく平日の日中に一度市民ふれあいトークをしてみたいということで。時間的に今日来たかったけれども来られなかった方もいらっしゃるかもしれませんが、この男女共同参画センターの場所でもやってもみたいということで、広報紙の方でもお願いをいたしましたところ、大変多くの皆さんに関心を持っていただいて、募集いただきまして大変ありがとうございます。今から1時間ちょっとくらいの間ですけれども、今日は「おもてなしのまちづくり」ということで、色んなことのお話を皆さんとの間で意見交換が出来ればと思っております。最初少し私の方から今の倉敷市をめぐる状況でありますとか、全国的な状況なども少しお話させていただいて進めていければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

今日、この「倉敷でおもてなしのまちづくり」というテーマですけれど、前よりも最近観光客の方が多いような感じがしてるかと思えますけれど、実際観光客の方も増えており、倉敷のまちに関心を持っていただいている方も多いように思っております。

それから、去年の秋から地方創生ということが新聞やテレビで、安倍総理大臣が地方に頑張ってもらって元気になってもらわないことには、日本は立ち行かないということ。東京ばかり一極集中になっていては、日本の発展はないということなどがあり、地方が頑張ってもらうためにはどうすればよいのか、それを一生懸命応援していきましょうということを前の方に出来るようになりました。

私も国からお声がかかり、去年の9月から国の「まち・ひと・しごと創生会議」というメンバーの方に、全国の市町村の代表ということで出席させていただくことになり、月に一回ぐらい総理大臣官邸で、前に大臣の皆さんが並んでいて、こちらの方に全国から有識者の方が12人いるんですけど、大学の教授の方、観光の専門の方、子育て団体の方、農業の方色々いらっしゃる中で、その中で地方からの声をということでお話をさせていただいてということがございます。そこで総合戦略と作って地方なりに活性化をどうやってしていけるかということを考えていくことが、今年平成27年の大きなテーマになって来てるんじゃないかと思っております。

先日も、ツーデーマーチが14、15日とこの土日であり、全国から1万人近くの方が倉敷の方に来られたり、今年は特に大きなものとしては秋の日本女性会議、今日バッジをつけて下さっている方がたくさんおられますが、私の方もつけておりますけれど、日本最大の男女共同参画の会がこの倉敷市で開催されることになりまして、本当に多くの方が全国からお集まりになるということになっております。大体3000人くらいの方がいらっしゃるんじゃないかと思っております、ご存知の方も多いと思えますけれど、日本女性会議に来られる皆さんは各地域の市民活動のリーダーとして頑張っている方が非常にたくさん来られますので、倉敷に来られましてすごく良かったと全国に言って帰っていただけるのか、来てみたら思っていたのとちょっと違うと帰えられたら非常にまずいなと思っております。前と比べて観光客の方も増えてきておりますし、もう一段階飛躍できればいいなと思っております。

実は今日「おもてなしのまちづくり」というのを市民広聴が選んでくれたのは、今から

ちょうど1年半ぐらい前、テレビで滝川クリステルさんが「お・も・て・な・し」で大変有名になりました。それ以来、流行語大賞で「おもてなし」があったんですけど、倉敷市はそういうことに限らず、以前から市民の皆さんがそれぞれのアイデアや思いを持っておもてなしをしていただいたり、また市と市民の皆さんが協働でまちづくりや、どうやったら多くの方に来ていただけるかということなどを頑張っているところであります。

その中で、倉敷の駅の周辺で言いますと、先般もこの日曜日も倉敷の朝市、三斎市が10周年を迎え、非常に多くの方に来ていただきました。商工会議所の皆さんや商店街の皆さんが協力して、続けて下さっていて多くの方に来ていただいて、それを発信していただいて、有名な朝市になってきております。観光客の方もホテルに泊まって、チラシを見られて日曜日の朝に絶対来てみたいと思って、東京から来られた観光客の方でしたけれど、ちょうど私もお話をしましたら、「是非来てみたいと思って来ました。」という方でありますとか、本当に色々な方が倉敷に来ていただいていると思います。その中でこの倉敷、勿論倉敷地区、児島地区、玉島地区の各地域の特色を生かして倉敷市としては全国にまちのことをPRしたいと思っておりますので、今日は倉敷の場所ですけれども、決して倉敷美観地区だけではなくて色々な所をPRしていきたいと思っています。そして2020年がオリンピックの年でございます。多くの方が日本国に来られ、私としては京都や奈良に来られて、広島に来られる方も多いと思いますので、是非その間をこの倉敷に来ていただいて、神戸じゃなくて倉敷に来てもらって広島に行っていただきたいなど。それにはどうすればいいかと、今日皆さんから色々なご意見を頂きたいなと思っております。

それから最近会ったおもてなしと言いますか、2月の末から3月の初めにかけて秋篠宮様と佳子様が倉敷の方にお越しになられました。佳子様におかれましては成年皇族、二十歳になってから初めての地方公務に、この倉敷市を選んでくださいますとお越しを下さいます、大原美術館とちょうどその時やっておりましたダニエル・オストさんという世界的なベルギーの花の芸術家の方の作品展を見られまして、そして大原亭や美観地区の所を散策をいただいたということでございました。

本当に色々な方が私たちの町に来られます。ぜひ多くのものをこの倉敷から発信をしていければありがたいと思っておりますので、この倉敷でのおもてなし、今日皆さんが日頃自分がこういうことをやっていますとか、こういうことを自分は思っておるんだけど市としてはどう考えていますとか、何でも結構です。自分が倉敷市に対して思うこと、若しくは自分の友達や親戚の方が外から倉敷市に対してこういうふうに言っていたとか、そういうこと等々、教えていただければ今後の倉敷からのおもてなしのまちづくりのヒントになるんじゃないかと思っておりますので、宜しくお願ひしたいと思います。

もう1つだけ、おもてなしのまちづくりということで、倉敷の美観地区のことですけれど。実は当然のことながら倉敷の美観地区は伝統的建造物群保存地区ですので、なかなかバリアフリーということが、建物の構造を簡単に変えるということが出来ません。そういうことなどがあまして、そのバリアをここに来られる方にどうやって皆でおもてなしを推進していくかということで、実は平成22年から倉敷のバリアフリー推進会議の皆さんが色々なことを考えて下さって、実はおもてなしマイスターという制度を作ってくださいました。この美観地区の地域の皆さんが事業者の方とか住まわれている方とか、なかなか建物の構造を変えることはできないんですが、色々な説明をしたり、若しくは声をかけていただければこういうことをしますよとか、気を付けることはこういうことですよとか、

研修を受けられ、今400名を超える方がおもてなしマイスターとして活躍していただいております。おもてなし処として事業者の方も40,50件ぐらいですかね。おもてなしマイスターの認定の審査の委員長さんでいらっしゃる折角ですので一言。

#### 参加者Aさん

今日市民ふれあいトーク，テーマが「倉敷でおもてなしのまちづくり」ということで，おもてなしマイスター制度を立ち上げた側とし，参加させていただきました。

色々知名度がないとか，色んなことは言われるんですけど，これは広く皆さんに知っていただくということよりも，自分自身のおもてなしの心というのを確立させていきたいなと思って，各そういう方に1年間色々な講座がありますので，それを受けていただきまして，単位を取られた方におもてなしマイスターという資格を差し上げることになっております。ですから申し込みから，もらうまで1年かかるんです。私が今付けております金色のバッジがそうです。各ホテルとか観光を生業としていらっしゃる各事業者の所へ行かれると，付けていらっしゃる方がいらっしゃると思います。このバッジを付けていらっしゃる方は，ある程度レベル以上のおもてなしの能力を持った方ということで，認識していただければと思います。

またおもてなしということにつきまして，バリアフリー推進会議というのがございまして，一般のおもてなしの概念とは少し違うと思うんですけど，バリアをなくし観光を快適にするということで，一応人材育成に特化して作った制度で，よろしければ美観地区でおもてなしをしたいという方がいらっしゃれば，是非5月に募集をかけますので申し込んでいただければと思います。

#### 市長

有難うございます。このおもてなしマイスター制度，倉敷市と市民の皆さんとで一緒に運営をいたしております。さっき認定ということでしたけど，一応市長が認定するんですよ。認定書が免許証みたいな認定書が出まして，バッジは児島虎次郎のお孫さんの倉敷芸科大学の副学長の児島塊太郎先生に作って頂きまして，平成24年度に国土交通省から大臣表彰をもらいまして，全国でも非常に先進的な取り組みをしています。

#### 参加者Bさん

美観地区でガイドをしているものです。それから が代表をしておりました「蔵おこし湧々」，そちらの2つに関わっております。三口くらい言わしていただきたいと思っております。

まずは今日も私は市営の駐車場に車を止めたんですけど，いつも拝見するのにベビーカーを押してスロープを上がってくるのを見るとすごくつらい思いをします。以前にも私は時々言わしていただいているんですけど，車いすの方の駐車場は上に表示をしてくださいます。上におけるようにして下さっていますね。以前は地下の駐車場に入れまして，車いすで困っている人を何度もお見かけしまして，バリアフリー推進委員の方をさせていただいておりますので，そちらの方でも駐車場のことをお話ししたら，障がい者の表示を入口の所へしてくれるようになって，よく分かる所にしてくれるようになって，あれは温かいおもてなしだなとは思っております。ですけど，やはりベビーカーとか，ベビーカー

ーじゃなくて人が歩いていることもあるので、すごく危ないと思うんです。ですからエレベーターかエスカレーターか、市の観光客が一番よく停める図書館の前に駐車場ですので、その辺のご配慮をいただければいいなと。そして今、入口の所にどこの駐車場が空いているかという表示を出しているんですけど、その表示が駐車券を受け取る所にあるんです。だからずっと並んで20分も30分も待ってやっとそこへ来たら、ここが空いていますと言われたのでは、ですからできれば交差点の所に表示を出していただければ、並ぶ前に芸文館が空いていることも、図書館の前がいっぱいでも芸文館の地下が空いていることがよくありますので、もっと手前に表示を出していただくと、入り口に来てあそこが空いていますからと他所へ行くのはなかなか、あれはちょっと温かいもてなしじゃないんじゃないかと感じております。

それと倉敷に一番に来まして、今スロープがなくなりまして、倉敷駅に着きましてエレベーターが付きまして1階へ降りればいいんですけど、1階へ降りた時の景色と2階から見る景色とはイメージが全然違うと思うんです。2階の階段を降りましたら表示板も出ていますし、バスに乗り換えるのも2階からの方がすごく便利です。スロープで観光客の方が結構ゴロゴロ押しして利用していましたので、もう一度考えていただければ。これはもう撤去してしまいましたので、難しい問題だと思いますけど、せっかく良いものが付いていたのにエレベーターが付いて1階へ降りた時の印象と、2階の景色と全然倉敷に来たイメージが違うんじゃないかと思います。

それからもう一つ、観光客にアンケートを取りましても「倉敷川が流れていない。期待して来ても川の色が泥の色になっています。流れがある川にしたいと思っています。」

## 市長

どうもありがとうございました。駐車場は、図書館の所の角の所もそうですし、市内全域、駅の周りの所もそうですけど、駐車場の問題は倉敷市にとっては大きな問題だと思っております。少しご利用いただいた方も、聞かれた方もいらっしゃると思うんですが、去年の秋にシャトルバスを走らせてまして、まだ社会実験なんですけど合計で25日くらい走らせてまして、特に図書館の駐車場が混むというので、それを少しでも芸文館の所だったり、そこに停める方が市役所の所に停めればシャトルバスですぐに行ける、待ち時間もないのということでやってみて、概ね好評だったと思っているんですが、今おっしゃったように当然並ぶ方もいらっしゃるの、角の所でチラシを配ったり警備員さんにもお願いをして、そこに並ぶ方が少なくなるようにできればと思っております。一応今年度秋シャトルバスの実験をやったんですけど、平成27年度は春から秋にかけて、ちょっと長くやってみようと思っておりますので、徐々にPRもしてうまくいければ市の施策としても取り入れたいと思っております。シャトルバスの日にちはまだ決まっています。新聞の方で決まりましたらPRをしたいと思っております。それからホームページでも、もっと大々的にやりたいと思っております。

駅のスロープのことをご意見いただきまして、議会でも何回か議論になったんですけど、私もスロープとエレベーターの両方とも残せればいいなと思っていたんですけど、JRさんと協議をする中で色々駅の安全基準があって、どちらかしかできませんということになりましたので、車いすの方は傾斜があるのでスロープは難しいということもあって、

市としては究極の選択ではございましたが、エレベータを選択するしかないということで、エレベーターを設置をしていただくことになり、今後駅ビルの所も春以降になると思いますけれども、JRさんの方でオープンをされまして少しあそこの様相も変わって来るんじゃないかと思います。今は殺風景なんですけれども今よりは良くなっていくんじゃないかと思いますので頑張りたいと思います。

川の方は皆さんと一緒に色々きれいにさせていただいたりとかしていますので、倉敷の川が多くの方が関心を持って、環境にも色々取り組んでいるというのもPRできればと思っておりますので。

### 参加者Cさん

倉敷には市から補助金をもらっている無料ガイドと、受益者負担の有料ガイドの二つがあります。有料ガイドをやっています。

まず観光客数の把握ですが美観地区は340万という数字が出ているんですが、私たち毎日立っている者としては非常に不思議な数字です。340万というと大体1日1万人です。バスでいうと250台。あと歩いている方の3割、4割は地元の方です。そこでもっと正確な観光客数を出した方がいいんじゃないか。1回大本営発表をやってしまいますとなかなか行政の方も修正しにくいと思いますが、その点をよろしくお願いします。

それからネットのアンケートと市民ふれあいトークをやって本当にありがたいんですが、この発言がどのようになって、どのような結果で、どのようになりましたということを公表してほしい。なんかたくさんやってくさるんですか、あるいはどうなった、そこで言いばなしで終わっているんじゃないかという声を聞きます。結果がどのようになったということを報告してほしいと思います。

倉敷市は大変な赤字で今の数字はよく分からないんですが、3790億円の累積赤字と1日の借金の支払が2000万円とお聞きします。そのような大変な状況です。そのような中で観光と言いましても、よその観光地は倉敷のように恵まれた観光がない。その中で何とか知恵を出し、お金がない中で皆が寄付して観光振興をやって、やる気の有る所が観光振興をしてるんです。予算ありきでやると予算をいかに使おうかという観光振興になってしまい、いい時に写真を撮ってやりましたということになりがちだね。地方創生といってもやる気の無い所にはお金を出さないとわれましたが、とにかくいろいろ事業をやったんですが、地元の人がやる気がなかったらだめだと思うんです。結局補助金というのは問題、ハングリーでないとまちおこしはできない。やる気のある人間でないと大勢集まっても、やる気のない人間が集まると市はつぶれてしまいます。

それからバスの駐車場ですが、全国的に見てもものすごく安いんです。1日停めて1620円。私は白川郷に行ったんですが、19000円です、バス1台ね。なぜかと言いますと観光客が来られてもただ歩くだけで何も買ってくれない。ただ来るだけごみとトイレだけ使って帰られている。これが現状です。行政は観光客数ばかり言いますが、地元の人は物を買ってくれないと効果がないです。そのためには観光客が来れば自動的にお金が落ちるように、入場料みたいに外国でもほとんど取っているんです。バス1万円とすれば、今倉敷の観光行政は補助金なしで運営できるわけです。そういうことを考えますと、あまりにも1620円は安すぎる。どこから見てもこんなんでもいいの。今、赤字だそうです。倉敷の観光バスの駐車場は。そういうことで見直しをしてもらいたいと思います。

## 市長

観光客数今350万人と言うことで。これは大本営発表と言いますか、この人数のカウントは県の方が全部集計をすることになっておりますので、例えば宮島でしたら島に渡るフェリーにどれだけ乗ったかという正確な数が計れると思うんですが、倉敷の場合にはそういうふうにはなっていないのは事実だと思っております。市としては何万人来たということではなく、観光客の方の人の流れが増えているか減っているかというところもありますので、県の方には正確な数字の測り方はないのかということも願っていきたく思っておりますけれど、方向としては、市全般としては増えてきていると思っております。

それから、バスの駐車場ですけれど、私も確かに倉敷のバスの駐車場料金は安いように感じております。ただ、これまでのこともありますので、なかなか一挙に上げるということも難しいと思っておりますが、今言われたような全国的な駐車場の料金を見たりしてやることは必要なことと思っておりますし、さっき倉敷市が赤字だと言われましたけれど、赤字じゃないです。借金は勿論あります。それは下水道を付けますよね。下水道を付ける時には1年で払うわけじゃあなくて何十年もかけて市が皆さんからいただいた税金で下水道を付けて、それによって1年で返すわけじゃなくて30年かけてその工事代を払いましょうとなっていますので、赤字じゃないです。累積赤字じゃないですが、市としては勿論借金はございます。ただ全国的に見てもそんなに困るほどの借金ではなくて、今借金がなるべく減るようにとやっておりますので、そちらの方も地道に減らしていきたいと思っております。

それから色んなご意見を皆さんからいただき、観光客の方が一応増えてきていると思えますし、商工会議所が取っていただいているデータも、今から5年前と比べて普通だったらもっと減っているところを倉敷は4割増くらいで増えています。まだまだですけれど、増えているところもありますので、その流れをもっと倉敷地区に限って言えば、進めていければと思っております。ご意見ありがとうございました。

## 参加者Dさん

ボランティアガイドを真面目にやっておる者です。市長は世界で一番ジーンズが似合う、愛していると思っております。私もジーンズが大好きで、ガイド中はほとんどこれを着て「どこで買ったの」と言わして、なるべく見ていただいて購買に結びつくように努力しているんです。ジーンズ好きとして市長のジーンズに対する思いを聞きたいです。

## 市長

ジーンズへの思いですか。今日は児島の方もいらっしゃるそうで、ジーンズのことで意見がある方は。

## 参加者Eさん

せっかくジーンズの話が出ました。児島からやって来ました。児島から40分かかりますね。峠を山越え山越え、40分かかるんですね。どうしてこんなに大合併を倉敷市とやってしまったのかなと最近ずっと思っているんですけど、旧児島市は児島だけでいいんじゃないかと思っています。観光も白壁のまち倉敷なんです。ポスターにしたって大体、美観

地区しか出ない。児島なんかは思う気もするんですけど、そうは言っても伊東市長は本当に行動力の素晴らしい方で、これには感服いたしております、先日の児島雛祭りにも来ていただきました。今ジーンズと言われたので実はプレゼントかなと思ったんですが、私のカメラで、先日児島の雛祭りで着ていただいてご挨拶していただいたんです。(市長の着物姿の写真) 今年も藍染の着物で、一応ジーンズ関連ですけど、非常にお似合いかなと思っております。去年は振袖の着物で、ツーショットをしていただいたんですが、発言の機会をいただいたのでジーンズ関連ですけど、そう言いながら児島に観光ガイド協会を発足して2年になります。児島でおもてなしということとずっと考えながらメンバーは今43名おりますけれども、ガイドの素人の方がほとんどです。とりあえず児島に来られた方に気持ちよく帰っていただきたい。また来ていただきたいということで、ガイドの知識もない、挨拶もできないという初心者の方もとりあえず挨拶を頑張ってください、「こんにちは」「いらっしゃいませ」「どちらからお見えですか」ということから始めれば、おそらく児島の印象も良くなるかなと思ってまして、児島の観光ガイド協会2年で実績もずいぶん上がってきているんですが、言いたいことはよっけいありますけど、さっき倉敷のバス停のこともありましたけれど、伊東市長に言いますが、何で児島にバスの停留所がないのと質問したら、あるでしょうと言われましたけど、実際ありません。

もう一つ、最近ふるさと創生何とかということで、デニムイン児島で会議をされたそうで、僕は第三者で報告というか、外から聞いたんですけど、折角伊東市長さんが頑張っているのに、そこそこのメンバーが集まったことで決めたことがまず一番、とりあえずアンケートを市民に取りましょう。まず先進地というか参考になる所へ研修に行きましょう。金沢と岐阜に研修に行きましたね。何か新聞で読んだけど大至急具体的な策を出してということで、僕は2つ案を出しましたけれど、伊東市長さんにも何度も言ってますが、児島の駅の50メートル先に8000坪の土地が、元々児島塩業から提案した海技学校というのが8000坪あるんです。海に面して海岸べりに。ここを本当の児島の玄関口、児島市民のために何とかやってほしいと言っているんですが、伊東市長さんは金がないと言うんです。

もう一つ提案で、先日市の方から言われたOHKで龍王山の紹介ということでガイドをさせていただきまして、ちょっと龍王山が見捨てられてるといって、一部の方は結構愛してくれてるんですけど、児島の市民にとって非常に市内が一望できるし、結構今は散歩コースにも非常に良いので、市の方に是非駐車場、道の完備、それから道案内、そういうことを是非一度、真剣に考えていただきたいなと思っています。

#### 参加者Fさん

最近、テレビやマスコミではデニムやジーンズとかは有名芸能人とかが、はく場面をよく見るんですけど、それは見ればわかることなんですけど、プロ野球界では読売巨人軍の坂本選手とか、他にも有名女優さんもジーンズをはくそうなんですけど、観月ありささんもはくそうなんですけど、他にも国仲涼子さんもはくそうですし、スピードのメンバーもはくそうです。藤岡博さんもはくそうなんですけど、児島のジーンズはものすごく素晴らしいものだと実感しました。ハリソンフォードさんもジーンズをはくそうなんです。海外俳優のベンハートさんもジーンズをはくそうなんです。児島のジーンズは岡山発の素晴らしいものだと実感しました。頭が下がるところです。

## 市長

今日も上着はデニムで。私は元々ジーンズが好きだったんです。それでなぜかという、皆さんもご存知のように昔から大股で歩くもんです。スカートだと歩きにくいのかなって、昔からジーンズをはいていたんです。それで児島が日本のジーンズ発祥の地だということと、それから去年、一昨年と倉敷市からフランスの方へPRに行ったんですけど、そのきっかけが何かという、その生地デニムの名前の由来が「デ・ニーム」の「デ」というのはフランス語で「の」という意味で「ニームの」ということで、フランスの南フランスの地方のニームという所の生地ということで、非常に繊維産業が盛んな町のニームの生地ということで世界にどんどん広がっていったということで、それが元々でそれが日本に50年前に入ってきたということでして、それをPRしたり、自分も行きましたり、着たりとか、それから先ほど言いました「まち・ひと・しごと創生会議」の会議にも何種類かあるんですけどそれを着まして、斜め前に大体安倍総理が座って、前が麻生財務大臣なんですけど、麻生太郎さんともちょっと話すことがあったんですけど、麻生太郎さんも格好いいんですね。麻生太郎さんが冬でしたのでコートを着てアルカポネみたいな感じで、帽子を着ているんですけど、そこで私は、「麻生大臣、格好いいですね」と思わず言ってしまったんですよ。そうしたら「伊東さんもいいのを着てるじゃない。」と言われまして、「実はこれはかくかく云々、地元の児島のデニムの生地なんですよ」と言ったら、「知ってる、知ってる。昔、来たことがあります。非常に繊維産業が盛んな所ね」ということで色々な所で話にもなるし、芸能人の方もはいていらっしゃるんですよ、日本の最初のジーンズの聖地ということで、それから実は先日オランダの繊維産業を専門に研究している大学の学者の先生が倉敷に来られまして表敬訪問がありまして、その時に実はオランダがヨーロッパのデニムに関するファッションの最先端の地域になっているんです。フランスも有名なんですけど、オランダもすごいですよ。そのオランダの研究の先生が事業者の代表の方もいらっしゃるんですけど、我々はフランスをはじめとするヨーロッパのファッションの中で非常に頑張っていて、ファッションとしてはヨーロッパの中ではオランダと言われるまでになったけれども、デニムの技術に関しては倉敷市児島の技術力が世界のトップだと言われたんです。それをもっともっと我々地元の人にもPRしないといけないと思いますし、それが日本全国の方とか世界にPRしていきたいと思って、必ず上着はデニムを着ようと思って頑張っております。

## 参加者Aさん

ちょっと、話をおもてなしに戻したいと思えますけど、さっき児島の方のおもてなしの手法とかお聞きしたんですけど、せっかくのおもてなしマイスター制度を立ち上げましたので、これをやはり、今美観地区対象とその周辺についてさせていただいてるんですけど、駅周辺なんか、天満屋さんも、何人かあっていただいていますけれども、これを制度として各児島地区、各玉島地区、そういうところに、各拠点ごとに制度を広げていけたらいいんじゃないかなと思うんです。いろいろなお金がかかることはいろいろ思いつくんですけど、おもてなしマイスター制度で、おもてなしマイスターだったら、個人がそのことを思って、やっていけばいいだけで、各企業の方も一応お給料を出して、研修に参加していただいているんですけども。そのかわり、市の方もある程度のことはしてほしい、というこ



とで、まあ、ギブアンドテイクでさしていただいているんですけど、そういう制度を各拠点ごとに作っていただけたいんじゃないかなと思ってます。

#### 市長

なるほど、ありがとうございます。このおもてなしマイスター制度は、市が認定をする制度ということになっておりますので、今のところあるのは、倉敷の美観地区周辺だということですので、今後一つには、美観地区は特に、バリアフリーが難しいということもありまして、始めたということもありますので、この制度が他の地区でもうまく行けるのか、ということを経験の皆さんと相談していきたいと思っておりますが、今パツと思ったんですが、このバッジがデニムで出来たらカッコいいなと思ったんですが。また検討させていただきます。

#### 参加者 G さん

玉島から来ました。今、玉島の話が出たんですけど、倉敷とか児島さんとかだとジーンズとかで有名だし、倉敷は美観地区など色々あります。大原美術館にしても、考古館にしても。だけど玉島には何にもありません。良寛さまがいらっしゃるけど、手まりついで遊んでたと言っても、山のてっぺんに良寛荘があるだけで。だから観光いうても何もなければ、良寛荘に行ってもなんじゃこりゃというような、玉島の者がそんなこと言てはいけないんですけど。どういばいいんですかね、通町にしてもさびれて、端から端まで全部商店街が見える状態だから、あれをどういうふうにするのか。でも倉敷へ来ればなんか活気があるし、それに児島に行った時に、あぁいいなと思ったのが、鷲羽山とか、色んな所がありますでしょ。それにジーンズにしても皆さん着てる。この前東京に行って帰ったんですけど、友達が「あなたの所の市長は、何でいつもジーンズのズボンをはいてジーンズなの」と言うから、墨田区に行ったんです。なんで夜あんなもの見に行くのかしら。今、墨田区の押上で百花園とか行くならいいけど、バカみたいと思ったけど。そういつて話してたら、「お宅の市長さんは女性だけど、いつもジーンズはいてるから。市長だからスーツとか、でも公的な所に出かけるときはそうだと思うけど」と言て。「児島のジーンズを宣伝してるのかもしれないよ」と言て帰ってきたんです。でも、「気さくでいいね、ぶらないからいいね」ってすごく褒められてました。すごい尊敬するって言てました。だからあたし、よく分からないから、玉島なんか今度友達が来るっていうから行くところないよって言ったの。良寛荘にしてもあれだし。倉敷の美観地区とか鷲羽山に行くとかすればいいと言ったけど、玉島は置き去りですね。

#### 市長

はい、玉島のことでお話ししたい方があと2名ほどいらっしゃるようなので。

#### 参加者 H さん

伝建地区を育てる会の者です。今玉島の方が言われましたけど、決して卑下することないと思います。全国旅してみたら、それは、玉島は知りませんよ、私は。申し訳ないけど。倉敷は観光資源は超一級です。倉敷よりいいところはめったにない。色んな所に行って周ってきたけど。ただこれは要するに、ここはいいよと宣伝するからみんな行くんですよ。

宣伝を上手にしなくちゃいけない。昨日も美観地区の中銀のところへ自転車置いていたら、バイク3台で、若者がいたんです。パッと見たら有田市と書いとる、「あんたら有田から来たの、遠くからご苦労さん」「いや、四国をまわってずっときたんですけど」「どこ行かれるん」「幸せプリン食べに来たんですけど、本町の幸せプリン食べに来ます。」「並ばんといけんよ」「並んどんです」昔の人は知らないでしょ。若い人はみんな知ってる。倉敷に来たら幸せプリン食べる。幸せになりたいから。3人がそう言いました。男の子。それくらい、やっぱりチャームポイントを宣伝していかないといけないと思います。ないないと思ったら永久にないですよ。それはいけない。実際あります。今日散歩をして、古い町並みが非常に良かったです。

市長さんをお願いしたいことがあるんですが、せめて美観地区周辺、道路に名前がないんで、通りに名前を付けようという運動をやってるんです。全世界、先進国へ行ったら、ほとんどの通りに名前があります。名前がない国はない、先進国には。後進国にはありませんけど。だから、日本の、まあプロ、郵便のプロからが、一生懸命町の名前を覚えて、何年もかかって郵便配達するんじゃないと思うんですけど、向こう行ったら、何々通りのどこ、言うたらすぐずっと行ける。観光客も一生懸命地図を見ながら、どこへ行ったらいいんですか、言うんですけど、ここが何通りで、ここが何通りで、この何通りを右に曲がって、この通りに入って下さい、そこにありますよ、と言う説明もできるんです。そういう運動してやってるんですけど、あまり反応がないんですよ。ストリートとか、そういうしゃれたのでなくて、通りなんです。観光客のわかりやすいパリのシャンゼリゼ通り、白いのがありますが、銀座みゆき通りなんか狭いですよね、狭くたっていいんです。通りをつければいいんです。倉敷全部に付けるとややこしくなるんで、観光地にだけでも。

### 参加者Iさん

玉島観光協会の者です。今、玉島には何にもないとおっしゃったんですけど、私はありすぎて困っとる。毎日私は休みの日がありません。91歳ですけど。悪宣伝をされとるような感じで。もう毎日、西爽亭なんか全国から来とります。お雛祭りの日に450人来ました。月に3~5千人来とります。ご安心ください。知らないいうことがおかしい。私は円通寺にあがって良寛さまのお話もします。真備から船穂、真備~そういう宣伝からも、南は沙美海水浴場、沙美海水浴場は日本で最初にできた海水浴場で、自慢することがたくさんある。ないと言われたことが残念。私は今91歳になるけれど、65歳から毎日やとります、休んだ日はありません。雨が降っても。もてなしという心で、足の悪い人に一番気を使います仲買町にも行きます、行くところが多すぎて。学者の人もたくさん来られます。と言うのが、西爽亭、現在の玉島、高梁があるのは、熊田恰(くまだあつか)様がおられて、自刃されてこそ、あるわけです。今の円通寺も、良寛さまが修行された場所です。これも語れば語るほど話は尽きません。私は高梁川の西を、円通寺をあがって話が切れ間なくある。地名も小字から大字いろんな意味がある。それだけでも勉強したら、楽しいと思います。どうぞ玉島へ皆さんいらしてください。

### 市長

今、玉島の観光のことで、いろいろ議論になりましたけど。客観的な数字を言いますと、倉敷の美観地区、大体370万人ですが児島は瀬戸大橋の周辺のあたりを含め、年間22

0万人、玉島は円通寺が8万人です。観光客の方が今、少ないのは事実ですけど、先ほどのガイドの方も言って下さいましたけど、玉島の良さっていうのも非常にあり、玉島は、高梁川流域の要となる部分ですし、それから、商店街がスカスカだと言われましたが、今、非常に玉島の商店街が、全国から注目されだしている。なぜかと言いますと、昭和の町並みが残ってる。看板とか。大分県に豊後高田市という市があり、昭和の町並みが残っているところで、そこに昔の駄菓子屋さんとか、古いバスが走ってたりで、全国から観光客が押し寄せるようなところがあるんですが、そこの方が半年ぐらい前から、この玉島の商店街の皆さんと一緒に、玉島から研修に行ったり、むこうからも来てもらったりして、玉島に、今5つの大きな商店街があるんですけど、その商店街を昭和の町並みとしてうまくPRしていけば、懐かしいところが好きな方に対し、全国から、豊後高田に負けられないようになっていくという話をさせていただいて、実は商店街の皆さんが、今取り組みを始められた。と言っても、半年ぐらい前から始めていただいて、本格的に27年度に進めていこうとやってるんです。決して玉島には何も無いわけじゃなく、円通寺も、新潟県の長岡市の方から言えば、みんな知ってます。長岡市長さんに聞いたら知っていると。我々が、大したことないと思っても、外国の方や外の方から見ればすごいことです。真備の金田一耕助がありますよね。横溝正史の疎開宅でも、横溝のファンの方が訪ねてこられて、ルートを歩いたりされますので、我々市役所も、PRが足りないところも多いと思いますので、もっと前に出して。市役所だけではできません。墨田区の方が言ってくださったことに、私もびっくりしましたが、本当にうれしかった。そういう方が見ていただいたので、お話をされた中で、うちの市長はこういう方だと言って下さった。市民の一人ひとりの発信が重要だと思っており、皆さんに協力願いたいと思っております。

### 参加者Jさん

倉敷でおもてなし、ということで、今倉敷駅前でも慢性的な車の渋滞が多く、市長が前から提案されてる駅の高架化というのはすごくいいことだと思うんですけど、アリオとか、交差点周辺に関しては、普通の時点でも渋滞してるので、アリオさんに、駐車場の入り口を変更してもらえないかとか提案してもいいんじゃないかと思います。それを行ったのちに、駅の高架化を行い山陽自動車道のお客さんを入れ込むという格好にした方が、段取りとしてはいいんじゃないかと思います。いきなり高架にして交通量が増えたら、余計に渋滞が起こって、普通の人でも困ってるのに、観光客もどこに行ってもいいか分からんし、道の看板等も少ないんで改善していただけないかと思ってます。

一回、よその人に尋ねられたんですけど、倉敷の美観地区というのは夜5時で閉まってしまうと。夜、観光やってみたいけど、お茶を飲むところも何もないと。もうちょっと、面白いところにならんのですかね、と言われたことがあって。こんな時に、小さい公園みたいなのが、美観地区のすぐ横っちょにできましたけど、ああいうような感じで、ちょっとお茶でも飲むスペースみたいなやつができないかなと。

それと、他県の方が言ったんですけど、美観地区にごみ箱が少なすぎると言っていました。今度市役所の方で、環境衛生センターの建て替え工事があるということで、ゴミを削減しろということでお達しが出るとのことなんで、こういう点改善の余地があるかなと思ってます。よろしく願います。

## 市長

具体的なご提言，ありがとうございました。倉敷駅の周りがなぜ混んでいるのかと言うと，もちろん山陽本線がなかったら困りますけど，山陽本線によって町が南北に分断されてるというのが問題ではないかと思っております。今のアリオの駐車場，できてから少し経ちましたけど，渋滞がすごいということで，つくるときに県警の方からかなり指導がありまして，今の位置になってるんですけど，今後ものすごく混むようでしたら，色んな相談をしないといけないですが，今のところはまあまあかなとは思ってます。ただ，混んでいるのはよく分かっております。一挙に高架をしたら混むんじゃないかと。一挙に高架はできないので，10年ぐらいはかかりますので，一挙にはできないけど。両方が分断されているので，南は南だけでまわって，北は北だけでまわって，今言われたように看板とか，第二土地区画整理事業，駅北の西側の所が，非常に複雑になっているということがありまして，今地権者の皆さんに色々とお願ひしているところですが，倉敷市内で一番大きな駅前ですので，車が流れやすく安全に出来るようになればいいなと相談しています。倉敷市内の駅では，児島駅も茶屋町駅も高架しており，玉島も新倉がきれいになっております。どうしても倉敷駅が一番乗り降りも多いので，少しでも環境がよくなるようにできればと思っております。

次に、お店が5時に閉まると。今は6時ですか。一時期は観光客の方が少ない時期もあって，観光客の方が来なかったらお店も開けてられないので，早く閉まるというのが結構あったんですけど，少しずつ，遅くまでやっているところも出てきておりまして，さっき言われた元いづたやさんの跡地の奥の，奈良萬の小路のあたりは，例えばラーメン屋さんでも11時ぐらまでやっていたり。喫茶店は何時ぐらだったかな，遅いところもいくつか出てきておりますので，徐々に人の流れが増えてくると，お客さんが来てくれるなら開けましょうと，相乗効果でなってくると思うんで，しっかり頑張りたいと思います。

## 参加者Kさん

倉敷でインストラクターをしている者です。よろしくお願ひいたします。生まれも育ちも倉敷で。ずっと思ってることなんですけど3ポイント，今日のおもてなしというか，観光についてお伺ひしたいと思うことがあり。まず1ポイント目は，2020年オリンピックがあるんですけど，倉敷として，招致活動であったりとか，こういったことにポイントを置かれて，観光都市ですので，対策を取られているのかをお伺ひしたいと思います。

今年，この間開通したばかりの金沢の新幹線ルートもありますよね。まだ開通してないけど，京都 - 金沢間も通じると，古都，金沢・京都・倉敷といったルートも開発できるんじゃないかなと思っております。

2つ目は通訳です。商店街に行つて思うのは，英語が堪能でないと，商売ができないんです。外国からのお客が増えているのは，駅前にいても感じます。コンビニなんかに入っても，中国人のお客が増えている。なぜかと言うとチョコレートが人気みたいです。台湾とか中国のお客がたくさん買われます。私，一度も買えたことがないくらいです。そういうコンビニなんかには，観光の案内を置かれたり，市のPRをしていくこともできるのではないかと考えてます。

3つ目は，観光ルート。玉島も含めて，私のパツと浮かぶのは，玉島の方には申し訳ないんですが，倉敷っていうと美観地区，児島だったらジーンズですね，水島だったらコン

ピナート、これ三大拠点としてあると思いますので、市の中で、倉敷市としてこの三つをうまく使い切って招致をしていただきたいと思いますと思うんですけど。

簡単に、1番目のポイントはいいいんですけど、2番目の通訳。例えば、観光案内所に、中国語、韓国語、英語の堪能な方を常時おいていただけたらとか、商店街のお買い物推進を図る通訳。お買い物をしてお金を落としていただかないと、倉敷市の潤いとなつてこないもので、たくさん外国の方が来られて、日本とはマナーの違う国から来られますから、ただ汚されて邪魔をされてというのでは、地元の皆さんも段々いやになっちゃうと思うんです。今、中国人の方が問題になっていて。彼らが悪いわけじゃないんですけど、マナーが違うので、そこのところのマナー指導をちゃんとガイドの方がされるとか。中国人の方々にも、たくさん大挙して来ていただいた方が、市のためにもいいと思いますので、ご案内できる人を配置するとか、美観地区はもちろん、商店街の中にもいてくださると。私は何度も専門的な説明ができなくて、英語のお客様がせっかく来て下さったのに、買っていただけないということもありました。逆に、オーストラリアから来られたお客様に、マクラを買っていただいたんですけど、翌年来て、また買いに来て下さいました。そういうこともあります。日本製がいいというのは、どこに行ってもあります。

玉島ですけど、例えば、今日本の生活そのものがブランドになってますので、そういったものも、売られたらいいと思います。

あと、観光ルートについて言わせてください。繊維のルートというので、和歌山のホールガーメント、世界的な、超有名なトップブランドだと思います。奄美大島の大島紬、これも世界に冠たるものです。こういうものをつないだ観光ルートの開発もして、国から補助金をもらったり、国を挙げてのルートに組み込んでもらう。倉敷にしっかり来ていただくというルートの開発とか、民間の観光に携わっていらっしゃる方々と一緒になって、ひとつのルートだけではなく、たくさんのルートで、されたらいいんじゃないかと思うんです。その辺の所を市長にお伺いしたいと思います。

## 市長

ありがとうございました。オリンピックに向けての取り組みですけど、まだ始まったばかりですけど、我々市役所も、商工会議所や観光協会の方も、2020年に向けて、でも、2020年にパッと来られるわけじゃないんで、それまでに今言われたように、だんだん増えてきておりますので、それをやることは、必要なことだと思っております。通訳のお話を伺いました。大変大切なことをございまして、さっき言いました、ベルギーの花の彫刻家、ダニエル・オストさん、本当に世界的な、世界各国に行かれて、そのいいところ、京都でもやりましたし、東京でもやったし、出雲大社でもやった、アメリカやフランス、どこでもやったという方が倉敷に、約1カ月ほど滞在をされ、倉敷の資源と言うのは本当に素晴らしい。本当に素晴らしいんですけど、言葉が通じないんで、世界からの観光客の人が、もちろん来てはいますけど、まだまだこれでは足りないんじゃないのと率直に、実は言われたんです、私も。ただ、すぐパッとみんなが英語ができるようになるということも難しいと思いますが、私も観光部のみんなと相談して、さっきおもてなしマイスターの話がありましたけれど、平成27年度から、国際的にも、おもてなしのことをみんなが学習していこうということ、国際おもてなしマイスターの取り組みを、実はやっていきたいなと思っております。今取り組んでいるおもてなしマイスターは美観地区が中心となっ

ていますけれど、この国際おもてなしマイスター、その事業者の方とか、観光に携わる方が英語で、そう簡単に英語ですぐしゃべれるわけではないと思いますけど、最低限わかっておくべきことでありますとか、もちろん宗教上で食べるものが違うとか、イスラムの方も増えているのでハラール対応のあるものとか、それから英語の表記を市の方もしなければいけません。英語とか中国語とか、韓国語とかフランス語とかしないといけませんけど、各お店の方でもそういう対応をしていきましょう、どうやったらできるでしょうかということ、みなで学んでいきましょうと、27年度から、市の事業としてやっていきたいと思っています。倉敷地区だけでなく、倉敷市内全域、市内だけでももったいないので、高梁川流域圏、今、取り組みを進めています。倉敷、新見から始まって、高梁川の水の恵みを受けている7市3町、一緒に取り組みをして、倉敷市内の事業者の方、観光の方をはじめとして、多くの方が参加をして、一緒に少しずつ勉強していけるようなことをしていきたいなと思っています。

それから、観光ルートのことを言われました。現在は、繊維産業の観光ルートはないですけど、瀬戸内、倉敷の4都市の周遊とか、福山、尾道の瀬戸内の旅情、岡山市とか、吉備路、この辺りだけです、まだ大きく3つ。今言われた金沢とか奄美大島とかはないですが、こういうポイントも確かにあるなと思っています。大変勉強させていただいたなと思っています。色んな角度から取り組みをするのがいいと思っていますし、金沢とは、歴史的にも色んな共有点があるなと思っていますので、もっとこういう取り組みができればいいなと思っています。大変ありがとうございました。

### 参加者Lさん

児島観光協会から来ました。今日のテーマ「倉敷でおもてなしのまちづくり」というテーマだったんですけども、全く関係のない話題が多くてがっかりしました。

1つ言いたいのは、おもてなしってなんだろうと考えたんですけど、良い例が四国八十八か所巡り。おじいちゃんおばあちゃんが庭でできているみかんを1つ、巡礼者に喉がかわいたから、お食べなさいというようなのが。ほんと、70歳のおばあちゃんから10歳・5歳の子どもまで、自分ができる相手を思いやる気持ち、これがおもてなしの原点じゃないかと。作ったおもてなしはあまり効果がないような気がします。ただ、便所が少ないとか、駐車場が少ないとか、ゴミ箱がないのは、これもおもてなしの基本ではありますけれども、本当のおもてなしというのは市民一人ひとりが自分のできることを、相手を思いやってやるのが本当のおもてなしだと思うんです。そういう観点で、僕は皆さんにトークしてほしかったんです。

2つ目は市長に文句を言うんですけども、おもてなしマイスター制度、色々取り組んでおられるのはいいことなんですけれども、聞きますと企業だとか、市の補助をあてにしとるといったような感じがします、ある程度。僕は、児島観光ボランティア協会を去年立ち上げてお世話になっとるわけですけど、全くのボランティアです。何にもない。出すもんばっかしです、車のガソリン代など。おもてなしマイスター制度にしか補助がない。児島の観光に何にもないのはおかしいんじゃないかと。平等にやってほしいです。市の方にも要望をしておきたいと思います。

もう1つ、地方創生会議で市長さんに言いたい。玉島とか児島は市民のレベルまで下りてきていないんです。知っとられると思いますけれど、商工会議所レベル、支所レベルで

止まってしまう。なんでそういう人の代表が、市民の代表、地方創生とかそういうことに対して言うんですけど。市の方も市民の声を吸い上げるんなら、そういう市民レベルのトークを各地で開いて吸い上げるようにしていただきたい。

#### 市長

1点だけ、おもてなしマイスター制度に補助があるわけではなくて、市から補助金がでているわけではないです。おもてなしマイスターの制度は市が作り、バリアフリー推進会議と一緒にしたんですけれど、1年間を通じて色んな研修を受けていただきます、その時の研修講師代とか、例えば3万円とか5万円とかを市が出すんですけれど。(出しとるじゃないですか) 勿論、仕組みができれば出すことはできます。それは各地域の観光ガイド協会と相談をしないと始まらないわけですので、あっちでやっているから、パッとこっちでということではなくて、それぞれ仕組みができていって、倉敷は少し早く仕組みができたものですから、そういうのもができておりますけれども。

#### 参加者 A.Bさん

企業の方が研修で従業員を派遣してくださっているから、市のほうも。民間もお金をだしているんです。おもてなしマイスター制度にボランティアガイドも登録しております。

#### 市長

ボランティアの方たちにお金が出ているということは全くありません。誤解のないようお願いします。

#### 参加者 Mさん

倉敷の美観地区を主に外国人の方の観光ボランティアガイドをおこなっています。先ほど、どなたかマナーはガイド、通訳の方が指導してくださいとおっしゃっていたと思うんですけど、私は、政府の観光行政の一環として、陣となり、観光局が指導するべきだと思います。観光にみえた方に、マナーなんかを我々が云々する立場ではありません。

もう1点、今までお話を聞いていたら、素泊まりで立ち寄られてすぐ帰られる観光客が非常に多いと聞いています、そういう認識もしています。特に外国人の方も我々もガイドをしているんですが、2時間前後くらいの時間です。この中で10人中8~9人は反対されると思うんですけど、私は倉敷は建物・建造物群が非常に時代の面影を残しています。江戸時代・明治・大正・昭和と。外国人の方を中心にファッションと言いますが、建物をバックに、あるいは、仮装行列、私が思っているのはその中間的なものを作っていったらと。そのためには時間がかかって宿泊しなきゃいけない、それをユーチューブで観光客自身で流していただいて、肉声つきで世界へ情報発信していただく。これは全くお金がかからない。石破地方創生担当大臣が栃木県だったと思うんですけど、ある居酒屋を訪問され、そこはお猿さんが給仕をされている。そこを訪れた外国人の方がユーチューブで発信する。発信された動画を見た方が楽しそうだ、日本に行ったら、是非そこに行こう、わざわざ、居酒屋に行くために日本を訪れる人もいると聞いています。もうちょっとさかのぼって、鳩山邦夫元法務大臣がこんなことをおっしゃっていた。私の友達の友達はアルカイダですと。どういうことかという、それくらい今は、ネット世界でつながっている。

このユーチューブを活用していただきたいと思います。ありがとうございました。

#### 市長

ユーチューブの活用は確かに重要だと思っております。倉敷市内で体験をして、それをユーチューブで色々な発信をしてもらえるとというのは、今、先ほどのお話でもありましたが、発信をするということで、人がたくさんきてくださったり、そうことにもつながると思いますし、元々のところがおもてなしのところだと思いますので、そういうところが全国に、全世界に広がっていったらと思っております。

#### 参加者 N さん

水島から参りました。皆さん色々な意見をだされ、私が考えてきたのがほとんどでおりますけれど、1つ良い所、倉敷駅を降りますと、商店街から美観地区に行く両サイドにフラワーポットに四季の花々が植えられています。あれは本当に心からのおもてなしではないかと思います。後書いてきたことはみな言われていますので省略いたします。

#### 参加者 O さん

日本女性会議が倉敷で開かれるんですけれど、今まで何回か、色々な所に行かせていただきました。最初に松山、坊ちゃん電車が走っている所、皆さん行かれたことがあると思うんですけれど、道後温泉の近くの会場でした。そこで電車に乗ったり色々したんですけれど、一番心に残っているのがクーポン券。もらった袋の中にクーポン券が入っていて、行く先々のクーポン券を集めるといくらもらえると、それをすごく楽しみにしたんです、その時は。今考えると、そんなにお土産も買うこともないんですけれど、何か、ちょっと皆さま方、商店街の方にさせていただくとありがたいかなと思ったのと、お店に入るとステッカーが貼ってありました。「ようこそ日本女性会議 倉敷へ」というステッカーが貼ってあって、色々なところで私たちを歓迎してくれているんだなというのを、思いましたので、ステッカーを貼ったら良いと思いました。それから、3000人来てほしいと願っておりますけれど、その時、食堂とか居酒屋、経済に余裕のない者も来ていますので、宿屋も安い宿屋をネットで探して、工夫していらっしゃいます。そういう方々が行かれる居酒屋、友達を作って、ワイワイ長いことしゃべっているのが女性もいらっしゃるので、そういうところも少し開発して、こういう方がいらっしゃいますよということをお知らせして。何はさておき、日本女性会議 倉敷に全国から女性や男性がいらっしゃいますよということをお知らせしたいと思います。心を込めてもてなすというのがマナーじゃないかと思います。今まで以上のマナーの話ですけれど、先日、寒い時に男性がタクシーに手袋を忘れて、市民会館まで来られたんですけど、平和タクシーさんだったのですが、後から追いかけてきて、お客さんがこの手袋を忘れていましたと持ってきてくださったんです。親切・マナーの向上、これを機会に、倉敷でマナー向上ができて、忘れ物、当たり前ですけど、やはり持ってきてくれたらありがたい。道の案内をするのもここですと言うのではなく、あっちなんです、こっちなんですと、親切に教えてくれたり、倉敷の人はやさしいということの聞こえうれしかったので、そういうおもてなしができれば良いと思います。

#### 参加者 P さん



日本女性会議のことで。今まで色々なところに行かせていただいたんですけども、去年、札幌会場でタクシーの運転手さんが、今日、何かあったのかなと言われたと。やはりそういうことがないように、前もって色々なところをお願いしたいなと思います。

昨日たまたま神戸に日帰りでバス旅行に行って、写真をとろうと4・5人で見ていたら、ハンドバックからカメラを出した途端に、「シャッターを押しませんか」とすぐ若い女の子がパッと来てくれました。こういうふうなのが、自然にできるんだなこの人たちはと思いました。皆おもてなしの心で迎えていただきたいと思います。

#### 参加者Qさん

私、色々としのこういう関係の分を少しずつ、すべてではないが参加させていただいています。そこで、いつも思うんですけど、市の人には本当に来ていないなど。市のOBとか全然来ていないなど、いつも感じるんです。おかしいんじゃないかと、やっぱり皆でおもてなしするんじゃないかといいんというのが1つあります。これは恐らく、市の仕事が忙しいからだと思うんですけども、あそこを夜中の10時、11時、12時に通っても灯りがついてるんです。市の職員の仕事も、市長さんですから、一応カットできることはカットして、あまり10時以降に人がおるのはおかしいところですから、普通の事業所でも、そんな時間はしていないと、市とか国が指導しようるんですよ。それをやめていただいて、少し仕事をカットして、こういう席に皆、来ていただいて意見を聞いていただける、1つほしいなこれが1つ。

もう1つはお褒めの言葉ですけども、私も茶道とかやりようりますんで、あっちこっち行くんですが、倉敷が1番良いです。新溪園で日曜日、あれが1番きちっとしようります。あっちこっち行ってみても、金沢へ行っても変なことをしりました。後樂園の茶室も変な事をしりました。やはり、倉敷の人はそういうレベルが高いんだということを皆に知っていただく、これが1つ大切なことなんじゃないんだろうか。コマーシャルというのは内の中の人に作るんじゃなくて、やっぱり対外的にコマーシャルせんといけんと思うんですよ。それは今さっき言いましたユーチューブも必要だろうし、我々も必要だし、市も色んな広告のパンフレットを作って、これがあるからいいんじゃないかと、1つ大きな物を作って、倉敷はこういう所ですよと、簡単かつ明瞭に人に知っていただく、これが大切じゃないかと感じております。

#### 参加者Rさん

中庄から来ました。2020年のオリンピックで倉敷にも益々観光客が増えると思います。1つ提案ですけども、倉敷には観光客がいっぱいいますけれど、全国から来た人をもてなすことはできませんが、外国から来た人に、特に300円程度の吉備だんごとか、むらすずめとか、何かをプレゼントすれば、商店街などにもお客さんが増えると思います。市の予算は大変だと思いますが。

#### 参加者Sさん

日本女性会議実行委員会のものです。今、日本女性会議にむけて一生懸命準備し、10月を成功に導くように頑張っております。特に、市長がおもてなしということに力をいれてくださって、おもてなし委員会という部会を特に設けております。その中で、今までに

色んな所に行ってきました。20年近く色んな所に行った経験を活かしながら、倉敷はもっと良い物にしようねと、みなで励ましあいながらやっております。皆さま方もボランティアで参加していただけたら、うれしいと思っております。

#### 参加者 S さん

今まで皆さんは何らかの形で、まちの発展のためになさってきた方たちです。私は逆に受け身の形ですが。のぼりや旗などの規制はできないかという提案です。美観地区はかなり規制されているんだと思いますけれども、美観地区を離れたら、のぼりがドンドンと通りにいっぱい並べて、そんな行列で一般の方を、県外の方をお迎えして。外国へ行くと、本当に規制されているのか、そんな文化があるのか、のぼりとか、旗とか、看板さえも非常に小さなものがあるし、花でまちを飾るとというのが非常に目立ちます。落ち着いて、また来たいと思わせるまち、そういうまちづくりができれば良いなと、そのために。今日も水島の方が倉敷の駅前の花、何らかの形で補充されているのかわかりませんが、そういうものが西洋の場合はそれぞれ2階の窓に並んでいる。美しいなと思います。

#### 参加者 S さん

私は1年前位まで1度も参加したことはありませんでした。皆さんが色々意見を言われるのを聞いていて、逆にすばらしいなと思って聞かせていただいています。

#### 市長

今日、皆さんから色々な観点でご意見をいただきました。おもてなしの根本は、一人ひとりの心のおもてなしだということだと思います。例えば、花を飾ったり、ゴミがないまちづくりとか、先ほどのカメラを取り出されたら、「撮りましょうか」とか、そういう所から、一番の一人ひとりの心のおもてなしが一番だと思います。あいさつとか、外国人の方が増えてきて、会ったらハロー、グッドモーニング、2020年までに、みんなで言えるように是非したいなと思っております。外国人の人も自分だけが見ているだけでなく、そこへ来たら、触れ合いたいと思うんです。なかなか英語は皆、難しくても、一生懸命「グッドモーニング」と言ってくれたら、随分思い出になると思いますし、そういうこともできれば良いんじゃないかと思います。また、色々な情報発信を、まだまだしないといけないと思いました。水島のコンビナートのこと、龍王山のこと知っている人が少ないと、通仙園のこともそうだと思います。真備・船穂では横溝正史や船穂のスイートピー、玉島の桃やぶどうの生産品など、色々あると思います。これから時間はあると思いますので、一辺にはできないと思いますが、少しずつでも自分たちが心がけてやること、企業や事業者としてできること、地域として、他の市や町とも協力してできること等々、幅広く取組みをしていけば、今より良くなっていくと思っております。一番近く、たくさん来られるのは今年秋の日本女性会議ですが、外国人の方も増えてくると思いますので、2020年が終わってパッと終わるわけではないので、多くの方が来られると思います。国内外の方が倉敷に来て見て人とふれ合って、この町は良かったと思ってもらえるようなまちづくりが、今日、皆さんのお話を伺ってみて、それが倉敷のおもてなしのまちづくりではないかと感じたので、皆さんにご意見を伺いながら、まちづくりを頑張っていきたいと思っております。どうもありがとうございました。